

智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成
ホームページ <http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R2. 7. 31発行

秦荘東小学校

発行責任者

校長 今村 増弘

1学期の終了、そして体をしっかりと休める夏休みに！

例年になく、7月31日までが1学期でした。梅雨がなかなか明けず、蒸し暑い日が続きましたが、新型コロナウイルスに感染することなく、1学期の終業式を迎えられたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。引き続き、新しい生活様式を守っての生活が続くこととなりますが、ひとまず、疲れた体をしっかりと休める夏休みになりますよう、よろしくお願いいたします。

1学期の終業式にあたって、子どもたちに「命・人権を大切にする」ことについて、次のように話しました。

6月1日より、学校が再開でき、新しい生活様式を守っての学校生活で、暑い中もマスクをしなければならなかったり友だちと思うようにふれあえなかったりと不自由でしたが、学習を続けることができました。秦荘東小学校では、全校のみんながそろって終業式を迎えることができましたが、九州の方など、雨がたくさん降った地域では、多くの方が水で流されたりして亡くなったり、家が流されてしまって避難所で生活されていたり、学校で勉強できなくなっている子どもたちもいます。私たちも、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、不自由な生活をしていますが、こうして全校のみんながそろって終業式を迎えることができたことをとてもうれしく思っています。お家の方が、毎日元気に学校へ送り出してくださり、また地域のみなさんに見守っていただき、みんなが暑い中も頑張って学習し、友だちを大切に学び合ってきたからこそ、こうしてみんながそろって終業式を迎えることができたのです。雨もたくさん降りましたが、川が氾濫するようなこともなく、新型コロナウイルスに感染する人もなく、本当にありがたいことだと思います。当たり前のことではなく、みんなでこの日常を過ごすことができる幸せに感謝しましょうと話しました。

そして、例年よりは短いですが、19日間の夏休みに、体をしっかりと休めて、2学期の学習ができるように整え、暑い中ですが、学校に通っている時にはできないことに、何かチャレンジしてほしいと思います。19日間しかないなので、あっという間に終わってしまいます。1日1日の計画を立てて、大切に過ごしてほしいです。コロナ禍でなかなか会えなかった親戚の方々や親しい方と楽しい時間を過ごされることでしょう。心に栄養として残る夏休みにしてくださいね。そして、くれぐれも新型コロナウイルスに感染しないように気をつけて過ごしてください。

2学期の見通し

8月20日（木）が2学期の始業式です。21日（金）は3時間の学習をして帰りますが、24日（月）からは給食も始まり、6時間の学習になります。7月末に対応しましたように、1年生から3年生も、6時間目に宿題をするなどして、暑い盛りの下校を避け、全校そろっての下校をしたいと考えています。期間等については、様子を見て臨機に対応していきたいと思います。子どもたちの安全・安心のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、運動会については、10月3日（土）の午前中開催にしたいと考えています。昼食時の密を避けるために、やむを得ず午前中で終われるよう、プログラムを厳選して行います。さらに、観覧していただく際の密も避けなければならないので、日差しがまだまだ厳しいかもしれませんが、テントは立てないで、運動場を広く使っていただいているのをご参加をお願いしたいと考えています。お子さんの出番に合わせて、正面の観覧席からご覧いただき、お子さんの出番が済んだら、また運動場を広く使って、遠くから応援いただくような形がとれないかと考えています。子どもたちも密を避けて、テントはなしでトラックを囲む形で臨もうと考えています。お心づもりをお願いいたします。

子どもたちが楽しみにしています。校外学習等については、実施時の状況にもよりますが、現段階ではバスでの校外学習も実施していく予定でいます。もちろん、校内に感染者がいなかったことを前提に考えていますが、仮に感染者が出た場合は中止せざるを得ない場合もあろうかと思っています。また、感染者が出た場合こそ、「命・人権を大切に」することをお互いに考えなければなりません。機会あるごとに、子どもたちに当たり前ではないし、互いに命と人権を大切に生きて過ごしているから、今の日常があることを伝えていきます。「命・人権が最優先にされる学校」こそが、子どもたちが安心して安全に楽しく学び合える学校です。可能な限り、豊かな体験ができるように考えて進めて参ります。これまで以上に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

どうぞ、子どもたちと心に残るすてきな夏休みをお過ごしください。